

施設概要

- 【学校名】嘉麻市立碓井義務教育学校
- 【所在地】福岡県嘉麻市上臼井868番地
- 【敷地面積】33,447.32㎡
- 【建築面積(校舎)】3,963.13㎡ 【延床面積(校舎)】8,606.43㎡
- 【延床面積(サブ屋体)】1,010.22㎡
- 【構造】鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
- 【階数(校舎)】地上3階 【階数(サブ屋体)】地上1階
- 【施工者】村本・楠山・西田特定建設工事共同企業体
- 【構成企業】
 - 代表企業：村本建設株式会社九州支店
 - 市内企業：株式会社西田建設
 - 設計企業：株式会社楠山設計九州支社
- 【発注方式】設計・施工一括発注方式



R3年			R4年			R5年													
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
基本設計・実施設計						校舎棟・サブアリーナ・学童棟建設工事						2期工事							
												開校							



嘉麻市立 碓井義務教育学校

Usui Compulsory Education School

〒820-0502 福岡県嘉麻市上臼井868番地 ☎0948-62-2031(代表番号)

嘉麻市立 碓井義務教育学校

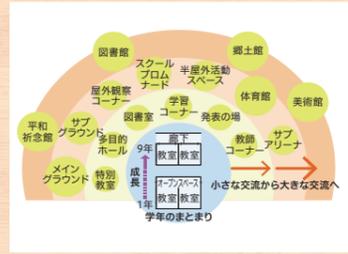
施設案内



設計コンセプト

様々な交流により児童生徒の精神的発達を促す学校

- 学校生活の基礎となる教室は、学年ごとにまとまり落ち着いた空間として計画
- 学年のまとまりから踏み出すと、図書室や多目的ホールなどを通じて、自然と異学年交流を促す仕組みとし、学校から地域へと児童生徒の成長に合わせて交流の幅を広げ、精神的発達を促す



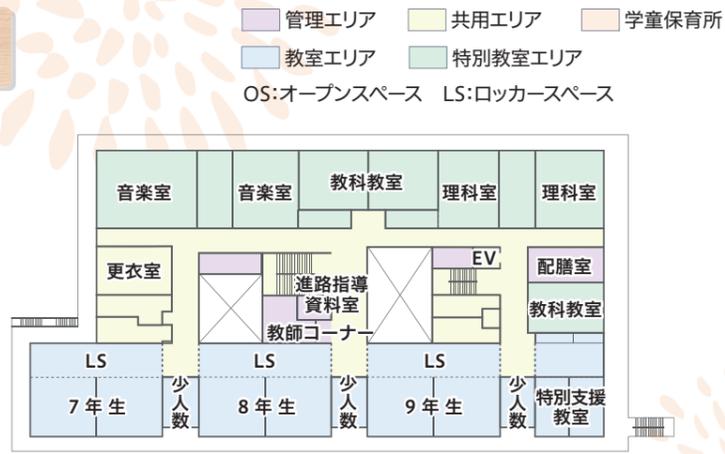
平面計画

- 建物中央に、多目的な交流空間を配置
- 1階：昇降口に面した開放的な図書室吹き抜けにより、上層階からも活動を見える化
- 2階：多目的ホールを配置し、異学年交流や総合的な学習などに対応
- 昇降口前の大階段からメインアリーナまでの通路をスクールプロムナードとし、半屋外スペースやサブアリーナを隣接させ、天候に左右されない様々な活動に対応
- 学年のまとまりを大切にするため、学年ユニットを形成
- 各学年ユニットはガラス窓付扉で仕切ることができ、学年ごとの活動に対応
- 学年ごとのまとまりの間に少人数教室を配置し、個々の教育的ニーズに対応

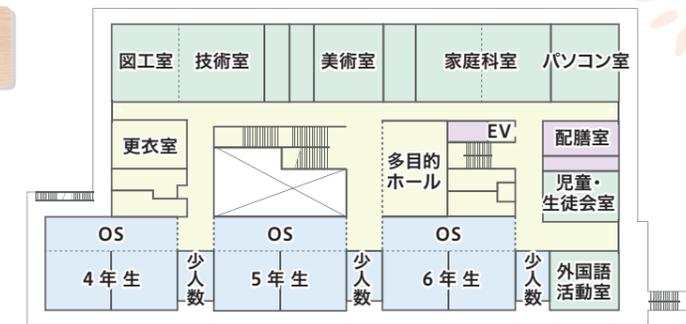
校舎のポイント

- 1 児童生徒と地域住民の安全を守る施設づくり
- 2 教職員と児童生徒との交流が生まれやすい配置
- 3 校舎以外も新築&リニューアル!

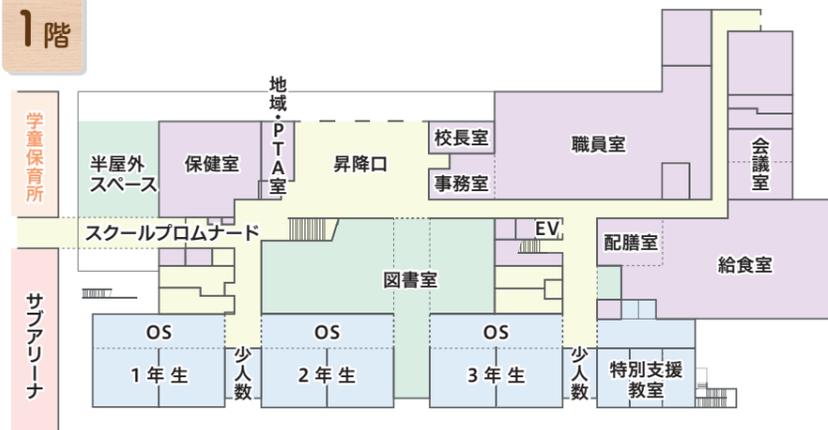
3階



2階

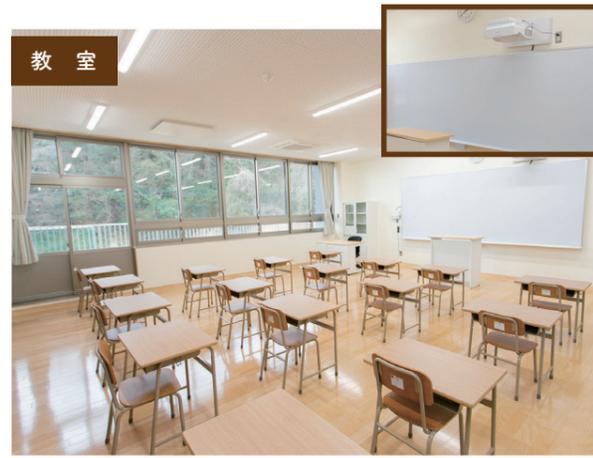


1階



昇降口前の大階段から体育館までの通路を、スクールプロムナードとして整備します。児童生徒の様々な活動や交流の場として活用できます。

教室



▲全教室にホワイトボードと電子黒板を設置しています。

図書室



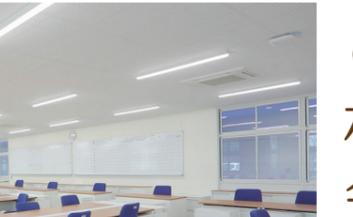
◀3階吹き抜けの明るくて広々とした図書室。昇降口に隣接しており、誰もが立ち寄りたくなる場所となっています。

教師コーナー



▲学年ユニットの間に少人数教室を配置。個々の教育的ニーズに応じることができます。

◀先生たちが教材準備等を行える教師コーナーを配置。教室の近くに先生がいることで、休み時間に気軽に質問を行うこともできます。



1年生から6年生は学年ごとに空間を区切ることによって(学年ユニット)、教室前のオープンスペースと教室を一体的に使用することで、さまざまな活動に対応できるようになっています。

オープンスペース



◀7年生以上は教室外にロッカースペースを設け、学習空間と生活空間を分けたメリハリのある教室周りになっています。



特別支援教室



少人数教室

▲職員室をひとつにまとめ、すべての教職員が日常的に児童生徒の情報交換や連携・連絡が行える空間となっています。

木をふんだんに使用した、温もりがたっぷいの校舎

